

# 令和7年度 ひたちなか市立三反田小学校グランドデザイン

## 茨城県教育の目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- しょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

## いばらき教育プラン

活力があり、県民が  
日本一幸せな県

「すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり」

- ・カリキュラム・マネジメントの確立
- ・未来を拓く学びの展開
- ・安心して学べる環境の保障

本校の教育目標 自ら学び 心豊かに たくましく生きる  
児童の育成

## めざす学校の姿

- 笑顔、真剣な眼差しがあふれる学校
- 体験活動による感動にあふれる学校
- 未来を拓く学びを育み、よさを伸ばす学校
- 家庭・地域から信頼され、ともに生きる学校
- 整備された安全で安心な学校

## めざす児童の姿

- よく学び、よく遊び、自己肯定感が高い児童
- ルールを守り、思いやりの心をもった児童
- 本をたくさん読む児童
- あいさつと清掃に心を込めて取り組む児童
- 目標達成を目指し、創意工夫のできる児童

## めざす教師の姿

- 児童、保護者、地域に対して誠実な対応を心がける教師
- 改革意識をもって教育活動を行う教師
- 「めざす学校の姿」「めざす児童の姿」に重点をおきながら、バランスのある働き方改革を図る教師

## ひたちなか市立学校運営方針2025

自ら考え行動し、より良い社会の創造に貢献できる市民の育成  
～こどもを主語とした自由で楽しい学び場づくり～

- ◇探究を軸とした学びのスタイル改革
- ◇自治的活動によるAgency育成
- ◇一人一人の教育的ニーズに対応した児童生徒支援の充実
- ◇組織マネジメントの充実
- ◇研修の充実
- ◇働き方改革の徹底
- ◇地域とともにある学校づくり

## 組織目標

## 一人一人が輝く学校づくり

### 確かな学力の育成

- ①自ら考え、主体的に解決しようとする児童を育む学びの実現
- ②探究を軸とした学びのスタイル改革(問いを生かした単元・題材構成の工夫、まとめと振り返りの重視)
- ③学習場面に応じた効果的なICTの活用
- ④ティーム・ティーチング、習熟度に応じた指導、地域教材等の活用
- ⑤特別支援教育の充実(合理的配慮、個別学習支援、適切な学びの場の検討)

「児：学習に主体的に取り組むことができる」  
85%以上  
「児：自分の考えを話し、友達の考えもきちんと聞くことができる」 95%以上

### 豊かな心の育成

- ①自己肯定感や自己有用感を育成し、自己実現を支える児童支援の充実
- ②道徳教育の充実(「考え、議論する道徳」、あいさつ・感謝・思いやり)
- ③特別活動における自発的、自治的な活動の充実(ティイ・ソツツ教育、いじめをうまない・傍観しない集団づくり)
- ④地域の人や豊かな自然と直接ふれあう体験的・奉仕的活動の推進
- ⑤読書活動の充実(学校図書館・高木文庫の活用等、朝の読み聞かせ)

「児：学校が楽しい」 100%  
「児：自分から先に、明るい挨拶をしている」 90%以上  
「児：読書目標冊数達成」  
(1～3年100冊) 90%以上  
(4～6年 50冊) 100%

### 健康・安全・体力の向上

- ①体力アップ推進プランの改善・充実(楽しい体育の授業づくり・児童主体の活動となる体育的行事等見直し)
- ②外遊びの奨励・縦割り班活動等の充実による運動の日常化
- ③計画的な健康教育の実践
- ④危険予測・回避能力向上のための指導の工夫(「自分の命は自分で守る」)
- ⑤自己管理能力の育成(望ましい生活習慣確立、食に関する指導の充実)

「児：自分から進んで運動ができる」  
85%以上  
「児：体力テストA+B」 77%以上

### 家庭・地域社会等との連携、協働及び参画

- ①外部人材の活用、体験活動の充実(PTA・自治会・すみれ会等との連携、地域の教育資源の活用、SDGsの視点を生かした教育活動の推進)
- ②コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進(シビックプライドの醸成)
- ③SC・SSW等専門家の活用、関係機関等との連携・協働による支援の充実(チーム学校)、相談窓口の周知
- ④幼・小・中・高・特別支援学校等との連携・接続の強化
- ⑤学校HPへの掲載、学校だより等による積極的な情報発信

「児：地域(三反田・一中学区)が好き」 100%  
「児：地域(三反田・一中学区)の行事に参加している」 80%以上  
「保・教：学校は、保護者や地域とともにある学校づくりに努めている」 90%以上

### 信頼・安心の保障に向けた教職員の育成

- ①服務規律の確保(教員評価・人事評価の活用、安全管理・危機管理能力の向上)
- ②教職員の育成(資質・能力の向上を図る校内研修の充実「児童理解・ICTの活用・相互授業参観・OJT推進等」)
- ③受容的・共感的・組織的な児童支援を大切にした学級づくり・集団づくり(i-checkの活用、生徒支援の実践上の4つの視点)
- ④働きやすさと働きがいの両立に向けた働き方改革の徹底(業務の効率化・繁忙期の分掌変更及び平準化等)
- ⑤危機管理マニュアルの更新と徹底、H&Sの活用

「教：コンプライアンス違反」 0件  
「保・教：学校は、安全・安心な環境づくりに努めている」 90%以上  
「教：教職員の超過勤務時間が月45h未満」 100%